

はじめに

21世紀に入り地球温暖化や酸性雨、オゾンホール拡大など、地球的環境問題が表面化しています。これらは、どれ1つとってみても、その扱いを誤ると私たち人類の破滅にもつながりかねない困難な問題です。環境の汚染や自然の破壊は、今や地域的なものから、地球規模へと拡大し、このまま推移すれば、かけがえのない環境を失い、将来世代の人類の生存基盤さえ脅かされることになりかねません。



このような環境の状況は、大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会経済システムが大きな原因と言えます。このシステムにより我々の生活は便利で豊かなものとなりましたが、一方では、経済の拡大による開発等に伴い、自然環境の破壊や天然資源の枯渇等、地球環境に膨大な負荷を及ぼしている事実が、温暖化問題等、地球規模の変化として多く確認できます。

また、本年の3月に発生しました東日本大震災では、観測史上最大の津波により数多くの尊い人命や生活基盤施設などが一瞬にして奪われてしまいました。被害に遭われた方々やそのご家族に対しまして、心よりお見舞い申し上げますと共に、1日も早い復興を願っております。

我々の社会経済は限りある資源の下で営まれていることを再確認すると、今後、環境への負荷が少ないライフスタイルへの転換が強く求められます。豊かな自然の恩恵を次世代に同じレベルで引き継ぐためには、これまで私たちが、当然のように受け取ってきた自然環境からの恩恵や価値について、もう一度見つめ直し、ふるさと天草の自然をそのまま将来へ残していくことが、私たちの責任でもあり使命でもあります。

天草市環境基本計画は、“満足感あふれる恵み豊かな環境都市”を最終目標とし、これを達成するために5つの基本目標を定めました。本計画により市民一人ひとりが環境問題についての関心をより一層高め、市民・事業者・行政の各主体がそれぞれの役割を分担し、自主的かつ積極的に参加することで環境負荷が低減し、活力ある天草市となります。

計画の策定にあたりまして、熱心にご審議いただきました天草市環境審議会委員の方々、貴重なご意見やご提言をいただきました市民の皆さま方に、厚くお礼申し上げます。

平成23年4月

天草市長 安田 公寛